

学校が地域と連携することによる効果

- 図書室の整理や受付をサポートしてもらうことで、開室時間が多くなるなど、子どもたちが読書をより楽しむことができるようになります。
- 花壇の水やりや花の世話をサポートしてもらうことで、校内の環境が整えられます。
- 理科の実験や家庭科の実習の補助など、授業をサポートしてもらうことで、多くの大人が子どもたちを見守ることができ、よりきめ細やかな教育実践につながります。

教職員だけではできない教育活動ができて、子どもたちは豊かな学びや体験をすることができました。



地域の方々と接する中で、普段とは違う子どもたちの表情・様子が見られ、新たな一面を知ることができました。

地域のコーディネーターを探そう！話そう！

- コーディネーターとは、地域と学校の間で立って、両者をつなぐ調整役を担う地域のキーパーソンです。
- 元PTA役員、民生委員、児童委員など、学校や地域をよく知る方が、コーディネーターとして活躍されています。
- 日頃からコーディネーターと話をしましょう。



地域の教育資源を知ろう

学校の周りには、教育活動に役立つ資源が豊富にあります。こうした地域の資源を発掘し、協力を得て学校教育に活用することで、より豊かな教育活動につながります。

みなさんの学校の周りを見てみましょう。



有形の資源

- ・ 図書館
- ・ 店
- ・ 駅
- ・ 公共施設
- ・ 文化財

無形の資源

- ・ 伝統産業
- ・ 地域の歴史
- ・ 地域の自然
- ・ 地域の行事
- ・ 地域の課題

人物

- ・ 地域に住む人
- ・ 企業
- ・ 地域で働く人
- ・ NPO 団体
- ・ ボランティア活動する人

ボランティアに来てもらう時には

- 地域の方に授業のサポートなどでクラスに入ってもらう時は、子どもたちの前で紹介をしましょう。子どもたちの不安感の解消や、地域の方を覚えてもらうきっかけとなります。
- 地域の方にとって、学校は気軽に出入りできる場ではありません。全教職員が、笑顔で明るくあいさつするだけでも、地域の方の心がほぐれます。



地域の力によって、学校の授業で多様な活動が可能になります

国語

- 読み聞かせ
- 発表の聞き役
- 民話の語り
- 書写の指導・補助
- 百人一首
- 図書室の管理

外国語（英語）

- 地域に住む外国の方を紹介
- 英語を話せる方による授業サポート
- 校外学習での英語ガイド体験のサポート

技術・家庭

- 実習サポート（ミシン、手縫い、調理、ものづくり等）
- 乳幼児・保護者との交流授業

社会

- 校外学習の引率・ガイド
- ゲストティーチャーの紹介
- 戦争体験の語り
- 昔のくらしの体験
- 郷土学習への支援
- お米づくりのサポート

音楽

- 和楽器等いろいろな楽器の演奏・指導
- 高齢者等、地域とのふれあい授業（演奏会）

生活・総合・特別活動等

- 学校行事の運営サポート（受付や場内整理、案内、出演等）
- 昔遊び
- ゲストティーチャー及びその発掘
- 職場体験の受け入れ先の開拓・協力
- 職業講話
- 部活動指導のサポート
- 地域をめぐるウォークラリーの支援
- 学校園等園芸のサポート
- 三世代交流行事の運営
- 放課後学習会の運営・サポート

算数・数学

- 算数・数学が苦手な児童・生徒のサポート
- 少人数指導のサポート
- ドリル等の丸付け
- そろばんの指導・サポート

図工・美術

- 地域の施設（公民館、駅、スーパー等）での作品展示
- 掲示の支援
- ものづくりの指導・サポート

理科

- 実験のサポート
- 専門家による出前授業
- 天文観察
- 自然（植物、動物）観察
- 栽培・飼育の支援
- グリーンコーディネーターによる自然の話

保健・体育

- 実技指導のサポート
- 体育祭の実技指導（ソーラン、地域の踊り等）
- マラソン大会、体力測定のサポート
- プールの安全管理サポート
- 出産・子育て体験談

これらは、ほんの一例です。

「こんなことできたらいいなあ」「こんなことできる人いないかなあ」と、コーディネーターに相談してみましょう



地域が学校と連携することによる効果

- 子どもたちが信頼できる大人と多くの関わりを持ち、愛情を注がれることにより、自己肯定感や他人を思いやる心など、豊かな心が育まれます。
- 地域の方とのふれあいで、コミュニケーション能力が向上します。また、学びへの意欲や主体性など、子どもたちの意識が向上し、学力の向上にもつながります。
- 地域の人々に支えられ学んでいくことで、地域への愛着や地域の担い手としての自覚が育まれます。
- 地域の方にとっても、これまでの経験が活かされ、生きがいがづくりにつながります。また、人と人とのつながりが深まり、地域づくりの輪が広がっていきます。



子どもたちのために、
あなたの力を活かしてみませんか？

「子どもたちの教育のために役立ちたい」という熱い思いを持つ地域の方々に、学校の教育活動やおおさか元気広場など、様々なボランティア活動をしていただくことにより、子どもたちのより充実した教育活動が実現します。

子どもと一緒に体を動かすことならできそう

野菜づくりや花植えが大好き

お料理なら毎日作っています

地域の歴史なら教えられるよ

元教員だから学習のサポートができるよ

読み聞かせサークルで活動しています

できるときに、できることを、できる範囲で行う活動です。みなさんの経験や専門性が、子どもたちの豊かな学びと心を育むことにつながります。また、様々なボランティア活動を通じて、保護者どうし、児童・生徒や地域の方との世代を超えた温かい交流ができます。

(※) 活動内容は学校によって異なります。ボランティアを希望するときは、市町村教育委員会や各学校区のコーディネーターにお問い合わせください。

ボランティアの方々の声



ボランティアに関わってから、地域で子どもたちの声が聞こえると、気にかけるようになりました。

スーパーで買い物をしていると、ボランティアで関わった中学生から声を掛けられて、とてもうれしかったです。



子どもたちの笑顔やふれあいで元気をもらっています。昔遊んだ「けん玉」をやってみせたら「コーチ」と呼ばれました。

普段の子どもたちの様子がわかるし、学校が身近に感じられるようになりました。



おおさか元気広場でボランティアをしています。子どもの「笑顔」と「ありがとう」に、次もまた行こう！と思います。

「できるときに手伝ってくれるだけでうれしいです」と言ってもらって、回数は少ないですが、できるときに参加しています。



～ すてきなボランティア活動のために ～

- 子どものよいところを見つけてほめてあげましょう
- 活動の中で気づいたことは、遠慮せずに学校へ報告しましょう
- 学校や教職員の批判を子どもたちの前で言いません
- 活動の中で知り得た子どもの情報は他で話しません（守秘義務）
- いかなる場合も体罰はいけません
- 自分自身も活動を楽しみましょう

